



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

平成31年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
平成31年2月8日(金)

事業名	多文化共生まちづくり会議の運営等(映像制作)	予算(案)の概要	151 ページ
予算額	6,388 千円 (拡充) (前年度予算額 3,390 千円)		
取材先	地域振興部多文化共生推進課長 内野 桂子 (電話 03-5273-4360)		

(仮称) 新宿生活スタートガイド(映像)の制作

～外国人住民の方が、スムーズに新宿区での生活をスタートできるよう、生活に関するアドバイスをわかりやすく伝えることで、誰もが安心して生活できる環境づくりを推進します～

現状の課題

●日本人、外国人双方とも、地域でのトラブル経験は、「ごみの出し方のルール」と「部屋からの声・物音」によるトラブルが上位(平成27年度新宿区多文化共生実態調査)。

第3期「新宿区多文化共生まちづくり会議」(平成28年9月から平成30年8月まで)

「外国人住民と日本人住民が新宿でともに暮らしていくための課題と情報提供」をテーマに審議し、効果的な情報発信の方策の一つとして、**映像の活用**について提言

映像による効果的な情報発信

来日・転入前から活用できる映像を効果的に配信！

- 言語
 - ・英語・中国語・韓国語・ネパール語・ベトナム語・ミャンマー語に対応
- 活用方法
 - ・You tube 上に公開
 - ・日本語学校でのオリエンテーション等での放映や、不動産店等での周知等、学校や事業者等での幅広い活用
 - ・区役所本庁舎等で放映
 - ・多文化共生活動団体や外国人コミュニティ等と連携し、多様なルートでの映像配信
- 内容
 - ごみの分別・出し方、安全な自転車利用、住まいの賃貸借ルール、暮らしのマナー、防災情報、事業系ごみの出し方など、特に外国人に周知する必要性の高い情報を取り上げ、8つ程度の短いチャプター構成にするなど、アクセスしやすい工夫を行う。

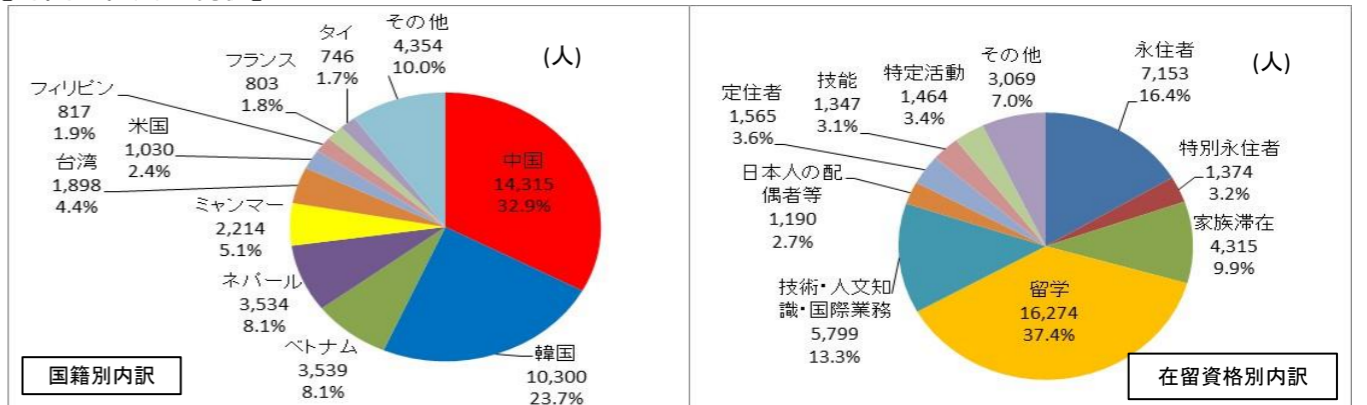
映像のイメージ(案)

- Chapter① 【日本は、資源・ごみの出し方に細かいルールがあります】
- Chapter② 【知らないと危ない！自転車利用のマナー】
- Chapter③ 【部屋を借りる人必見！日本の賃貸借の基礎知識】
- Chapter④ 【借りた部屋での約束事】
- Chapter⑤ 【日本は地震国！日頃からの備えで命を守る！】
- Chapter⑥ 新宿区内で事業を行う方必見！「事業系の資源・ごみの出し方」
- Chapter⑦ 病気になっても安心！「保険制度のご案内」
- Chapter⑧ 【役立つ情報満載&困った時は早めに相談しましょう！】



新宿区で暮らす誰もが、安心して快適に生活できる地域社会の創造

- 新宿区には135カ国・43,068人(平成31(2019)年1月1日)の外国人が居住している。**約8人に1人が外国人**
 - 平成12年に21,780人であった区内の外国人人口は、平成31(2019)年に約2倍の43,068人まで増加している。
 - 住民基本台帳における平成29年度における外国人の転入は19,384人であり、外国人住民の4割超は1年以上に新たに転入している。 **流動性が高い**
- 【外国人住民の現状】



これまでの新宿区の多言語による情報発信

1. 新宿生活スタートブック
2. 外国人住民のための生活情報
3. 外国語広報紙
4. 外国人向け生活情報ホームページ
5. SNSによる情報発信